

関係各位

令和8年6月吉日
全国中学校理科教育研究会
会長 和田 榮治
第73回全国中学校理科教育研究会奈良大会
運営委員長 山本 剛

第73回全国中学校理科教育研究会

第15回近畿中学校理科教育研究会

令和8年度奈良県中学校理科教育研究会研究発表大会

奈良大会

最終案内

山添村 鍋倉溪のはんれい岩



記念講演

DMG森精機株式会社
社長 森 雅彦 様

主催

全国中学校理科教育研究会／近畿中学校理科教育研究会／奈良県中学校理科教育研究会

後援(予定)

文部科学省／国立研究開発法人科学技術振興機構／奈良県教育委員会／奈良市教育委員会
全国中学校長会／奈良県中学校長会／全国小学校理科研究協議会
日本理化学協会／日本生物教育学会／日本地学教育学会

協賛(予定)

(公社)日本理科教育振興協会／(公財)東レ科学振興会
(公財)日産財団／(公財)ソニー教育財団
(公財)日本教育公務員弘済会奈良支部

【研究主題】 理科の見方・考え方を働かせて資質能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育
【大会主題】 自然の事物・現象にじっくりと深く関わり、科学的に探究する資質・能力を育てる理科教育

【開催期日】 令和8年8月9日(日)～11日(火・祝)

【開催会場】 なら100年会館・奈良県立大学・ホテル日航奈良・ホテル リガーレ春日野

第73回全国中学校理科教育研究会奈良大会運営委員会

ご案内

第73回全国中学校理科教育研究会奈良大会を、下記の要領で開催いたします。つきましては、ご多忙の折とは存じますが、多数の皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

なお、各所属長におかれましては、理科教育振興のために関係職員への周知並びに参加につきましてご高配を賜りますよう、併せてお願い申し上げます。

研究主題 理科の見方・考え方を働かせて資質能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育

大会主題 自然の事物・現象にじっくりと深く関わり、科学的に探究する資質・能力を育てる理科教育

大会主題設定にあたって

平成29年3月に告示された現行の学習指導要領、中学校では令和3年度より完全実施され令和8年度で6年目となる。この間に我々は主体的・対話的で深い学びの実現に向けて研究を進めてきた。

深刻さを増す少子化・高齢化、協調・競争と分断・対立により混迷の度を増すグローバル情勢、気候変動に伴う自然災害の激甚化、生成AIなどデジタル技術の発展といった大きな変化があいまって、社会や経済の先行きに対する不確実性がこれまでになく高まっている。これからの我が国を担う子供たちは、激しい変化が止まることのない時代を生きることになる。また、高度な科学技術が職業・社会生活のあらゆる部分で実装される一方、非科学的なデマ・フェイクニュース等がSNS等を通じて急速に拡散する事象が見られる。これらを踏まえ自然の事物・現象に関わり科学的な視点で捉え、科学的に探究するための資質・能力の重要性を捉え、大会主題を「自然の事物・現象にじっくりと深く関わり、科学的に探究する資質・能力を育てる理科教育」と設定した。

倭は国のまほろば たたなづく青垣 山籠れる 倭し麗し

自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重する心情や人と自然環境の調和に寄与しようとする心情を養う理科教育が、青垣に囲まれた国のまほろば、奈良から全国へと発信されることを願う。

開催期日・会場

令和8年8月9日(日)～11日(火・祝)

なら100年会館・奈良県立大学

ホテル日航奈良・ホテル リガーレ春日野

目 程

1日目 8月9日(日)

9:00 9:30 10:30 10:45 11:45 12:30 14:00 14:30 15:30 17:00 18:30 20:30

受付	役員会	理事会	ブロック会	受付	開会式	文部科学省講演	レセプション
ホテル リガーレ春日野				なら100年会館			ホテル日航奈良

2日目 8月10日(月)

9:15 9:30 13:00 14:00 15:30 16:30

受付	分科会	昼食・移動	記念講演	閉会式
奈良県立大学			なら100年会館	

3日目 8月11日(火・祝)

エクスカージョン①・②(教育視察)

講 演

文部科学省講演

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 真井 克子 先生
「(仮)指導要領改定の最重要ポイント」

記 念 講 演

DMG森精機株式会社 社長 森 雅彦 様
「DMG森精機のMachining Transformation戦略
～よく遊び、よく学び、よく働く～」

分科会発表者と主題一覧

「科学的に探究するために必要な資質・能力を育む教育課程」			
第1分科会 教育課程	北海道 (北海道)	宍戸 広太 旭川市立啓北中学校	「未来予測」による理科の有用性の実感を目指して ～第3学年「進化」「天体」を題材として～
	東北 (青森県)	岩淵 智哉 つがる市立車力中学校	理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探求する力を育む授業づくり ～思考力・判断力・表現力等の育成を目指して～
	東京 (東京都)	東京都中学校理科教育研究会 教育課程委員会	意図的・計画的な自由進度学習を取り入れた個別最適化の学習 ～教育課程を考えた様々な手法～
	近畿 (兵庫県)	宮尾 幸也 加東市立滝野中学校	単元を貫く問いを中心とした一貫性のある授業展開・発問の工夫
	中国四国 (島根県)	新田 陽香 松江市立湖東中学校 吉岡 知恵 松江市立東出雲中学校	科学的な資質・能力を育成するための単元構想の工夫 ～単元を貫く課題を軸とした授業づくり～
	九州 (佐賀県)	平方 章弘 小城市立小城中学校 井上 一平 佐賀大学附属中学校	受動的から自主的へ、そして主体的へと学びを変える単元デザイン ～「単元終末探究型の学び」の有効性に迫る県研究部の組織的な先行研究～
「主体的・対話的で深い学びを実現する学習指導と学習評価」			
第2分科会 学習・評価	北海道 (北海道)	金子 健吾 札幌市立日章中学校	批判的思考力を高め、「学びの再構築」へ向かう評価の工夫
	東北 (秋田県)	佐藤 美千代 湯沢市立湯沢南中学校	学びの自己調整力を高めるための振り返りの工夫 ～「秋田の探究型授業」におけるダブル・ループ学習の活用～
	中部 (石川県)	上谷 洋晃 金沢大学附属中学校 兵地 梓 剛	「見方・考え方」カードを活用した授業の取り組み ～普段の授業の中で、探究的な学習に必要な資質・能力を育てる工夫～
	近畿 (大阪府)	大阪府中学校理科教育研究会 研究委員会 西村 良介 東大阪市立小阪中学校 飯田 広史 東大阪市教育委員会	次期学習指導要領改訂に向けた「学びに向かう力、人間性等の育成」 ～「4つの要素」に着目した再整理～
	中国四国 (愛媛県)	水城 慶祐 砥部町立砥部中学校	多様な学びを支える単元内自由進度学習の可能性 中学校第2学年動物分野での実践とその評価
	私立・国立 (奈良県)	松山 慶太 天理中学校	主体的・対話的で深い学びを実現する「話し合い活動×AI」
「理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって科学的に探究する観察・実験」			
第3分科会 観察実験	東北 (山形県)	佐藤 謙晟 朝日町立朝日中学校	ICT活用と自作教具の融合による探究の質的向上 ～自然現象の可視化と共有化を通じた「理科の見方・考え方」の深化を目指して～
	関東甲信越 (長野県)	松尾 海 信州大学附属松本中学校	暮らしと教科のつながりや精巧さを実感し、科学的思考が深まる理科学習 ～本質に向かい、探究し続ける生徒の育成を目指して～
	東京 (東京都)	東京都中学校理科教育研究会 観察実験委員会 磯部 巧 東村山市立東村山第七中学校	既習の知識と日常生活をつなぐ理科の学び ～電磁誘導によるワイヤレス充電の仕組みを考える授業の開発～
	中部 (愛知県)	佐藤 友哉 名古屋市立港北中学校	学習前の考えを問い直す理科学習の構造 ～自己調整学習につながる学びの始まりに着目して～
	近畿 (奈良県)	則村 優一朗 御所市立御所中学校	ICTを活用した授業実践
	九州 (熊本県)	上村 早苗 御船町立御船中学校 下田 麻央 阿蘇市立阿蘇中学校	身近な現象について科学的に探究する生徒の育成 ～五感から始まり、リアル×デジタルで科学的な探究が深まる理科授業～
「自然と調和しながら持続可能な社会をつかっていくために必要な力を育む環境教育」			
第4分科会 環境教育	関東甲信越 (栃木県)	石原 啓靖 高根沢町立阿久津中学校	塩谷南那須地区教育研究会の環境教育の取組 ～クロススクール連携が引き出す「生きた地学・気象データ」の教育的価値～
	東京 (東京都)	東京都中学校理科教育研究会 環境教育委員会	ナガミヒナゲシプロジェクト ～植物調査を起点として、自然環境保全について自分なりの考えをもとう～
	中部 (岐阜県)	水野 祐樹 各務原市立中央中学校 井戸 勇太 土岐市立泉中学校	自然への畏敬の念を抱くことで、自然との共生に向かう態度を育む理科指導
	近畿 (京都府)	中井 誠一郎 京都市立高野中学校	『問い』から始まる環境教育 ～理科の『問い』を起点にESDへ広がる学びの設計～
	中国四国 (香川県)	三好 香奈 丸亀市立西中学校	生徒自らが意欲的に身近な環境に目を向け、学ぶ教材の工夫 ～ふるさと丸亀から学ぶ環境教育～
私立・国立 (奈良県)	山本 浩大 奈良教育大学附属中学校	身近な自然を科学的にとらえる学習の構築 ～食物連鎖ゲーム・外来生物・カーボンニュートラルを通して～	

エキスカーション

①DMG森精機 奈良事業所見学コース(8月11日午前)

JR奈良駅西口に集合後、大和郡山市内にあるDMG森精機 奈良事業所を見学するコースです。大河ドラマの主人公「豊臣秀長」の居城であった郡山城付近の散策もしていただけます。

②春日山原始林散策コース(8月11日午前)

世界文化遺産「古都奈良の文化財」の構成資産であり、国の特別天然記念物にも指定されている、1100年以上も伐採や狩猟が禁止されてきた、春日山原始林を散策するコースです。

※8月10日の閉会式後に、史跡 平城宮跡での「ツバメのねぐら入り」観察会を実施する予定です。

夏の夜空に舞う約60000羽のツバメたちがねぐら入りする姿を、専門家の解説を聴きながら観察していただけます。

大会参加費

大会参加費 5,000円(別途取扱手数料990円がかかります)

連絡・問い合わせ先

第73回全国中学校理科教育研究会奈良大会運営委員会

運営委員長 山本 剛 (大和高田市立高田西中学校長)
住所 奈良県大和高田市池田330
電話:0745-22-7851 FAX:0745-22-7875
Mail takeshiy680@e-net.nara.jp

事務局長 竹花 彰太(天理市立北中学校主幹教諭)
住所 奈良県天理市石上町777
電話:0743-65-0117 FAX:0743-65-3840
Mail takehanas@outlook.jp

会場案内

